

## 新政クラブ


 やすぎ  
八杉  
みつのり  
光乗

 地域経済の活性化に向けた  
ものづくり産業の支援は

**問** 市内のものづくり中小企業の多くが高い技術力や製品品質を有しながらも、人材の確保や育成を経営課題に挙げている。2019年度、そうした企業の

 先端技術を活用したまると  
実験都市ふくやまの推進は

**問** ①このたび予定されているオンデマンド交通の実証実験の概要は。  
②実証実験まるごとサポート事業の拡大に向けた取り組みは。

**答** ①今回の実証実験は、服部学区における路線バスの代替交通手段の可能性を見いだすために実施する。運行方法は、利用者の予約状況に応じて、システムが最適なルートを決出し、学区内から近

課題を支援する事業の内容は。

**答** 本市はこれまで、大都市圏の学生と地元企業をマッチングする企業研究会の実施や、女性が働きやすい職場環境づくりへの助成などに取り組んできた。また、IoT活用 の促進に向けて啓発セミナーや実技講習を実施している。2019年度は、こうした施策に加え、採用力強化セミナーの開催をはじめ、縫製技術者の確保に苦慮する繊維産業をモデルとした技能習得講座の開催支援など、人材確保につなげる支援を強化する。

隣のJＲ駅や病院、スーパーまでの区間を乗り合いタクシーで行う。実験では、利用者数の把握や、アンケートにより、利用者の満足度などを調査し、今後の本格運行に向けて有効性を検証していく。  
②より多くの実証実験を呼び込むために、つくば市などの事例を参考に、募集の仕方や周知方法などを工夫する。加えて有望な技術を持つベンチャー企業などへのターゲットを絞った誘致活動も行う。  
また、企業のイノベーションを促進するため、特区の活用も積極的に検討していきたい。

# 一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、6人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。  
その概要は、次のとおりです。  
(一)内には、各党派等からの質問申し出時間を記載しています。

| 会派名など | 質問者数 | 質問時間 |
|-------|------|------|
| 水曜会   | 1人   | 50分  |
| 誠友会   | 1人   | 30分  |
| 日本共産党 | 1人   | 30分  |
| 無所属   | 3人   | 各30分 |

\*一般質問の録画放送をインターネットで見ることができます。(詳細は下段)


 つるた  
つとむ  
連石  
たけのり  
武則  
水曜会  
(50分)

## 地域づくりは

**問** 旧沼隈町地域で取り組んできた地域づくりについて、成果の認識と事業継続の方向性は。  
**答** 全国的にも注目された、この取り組みは、現在の協働のまちづくりの理念に通じるものである。合併後は、地域づくり推進事業として引き継がれ、地域への誇りと

## 国際交流は

愛着が向上するなどの大きな成果を上げられている。今後は、他地域のモデルとなることを踏まえ、前向きに検討していく。

**問** 親善友好都市タクロバン市のあるフィリピンとの経済交流は、本市の経済発展に重要と考えるが、今後の取り組みは。  
**答** 現地に生産拠点を持つ企業もあり、つながりの強化は本市の産業発展の観点からも有意義で、今後、交流の在り方を検討する。

\* 3月定例会の一般質問の録画放送を見る場合

福岡市のホームページ → 福岡市議会 → 議会中継 → ここからご覧ください。